

2013年（平成25年） 山のトイレを考える会 活動報告

山のトイレを考える会

1. フォーラム案内、ニュースレターを送付（2013年1月23日）
第14回山のトイレフォーラム案内とNO.14ニュースレターを会員及び関連団体へ約400通送付しました。
2. 平成25年度定期総会の開催（2013年3月2日）
第14回フォーラム開催日に定期総会を開催しました。平成24年度事業報告、会計報告、平成25年度事業計画案、予算案について承認していただきました。
3. 第14回山のトイレフォーラムを開催（2013年3月2日）
第14回山のトイレフォーラムが札幌市ボランティア研修センター（リンケージプラザ）で開催され、42名の参加者を迎えて行われました。テーマは「現場に学ぶ！山のトイレの維持管理」でした。
今回は主に次の課題・報告についてディスカッションしました。
 - (1) 山小屋の維持管理
 - (2) 知床（羅臼岳）のトイレ問題
 - (3) 利尻山のトイレ問題
 - (4) 黒岳バイオトイレ問題
 - (5) アポイ岳のトイレ問題
 - (6) 夕張岳ヒュッテのトイレ
 - (6) 空沼岳万計山荘のトイレ
4. 北海道地方環境事務所主催の会議に出席（2013年6月7日、9月20日、12月2日）
北海道地方環境事務所主催の「大雪山国立公園表大雪地域山岳関係者による情報交換会」が6月7日美瑛町で開催され、愛甲事務局長が参加しました。
9月20日、「大雪山国立公園登山道保全技術講習会」が美瑛富士登山コースで開催され、愛甲事務局長が参加しました。
12月2日は「大雪山国立公園における登山道管理水準等検討会（第1回）」に小枝副代表と愛甲事務局長が参加しました。
このような山の現状をよく知っている関係者が一堂に介する会議に参加することは、相互にコミュニケーションが図られ、信頼関係も醸成されることから、何か施策を実施する上で貴重な提案や協力を得ることができます。これからもこのような情報交換の場を開催していただきたいと願っています。
5. 大雪山と十勝岳山開きでマナー啓発（2013年6月16日、6月30日）
十勝岳山開き（6月16日）と大雪山山開き（6月30日）の主催者側に山のトイレマナーガイドとマナー袋をそれぞれ170部送付して、参加者に配布していただきました。
主催者側から感謝され、山開き前日の宿泊所で登山者に山のトイレマナーについて説明、情報提供を実施していただきました。

6. 新しい山のトイレマップを作成 (2013年7月17日)

大雪山・十勝連峰・利尻山・知床(羅臼岳)にターゲットを絞ったフルカラーのトイレマップを新しく4,000部作成しました。

トイレの位置、携帯トイレ回収BOXの位置、携帯トイレブースの位置、そして特にトイレの無い野営地を明示して、携帯トイレを使用するようにお願いするマップとなっています。

当会の会員、山岳会、アウトドアショップ、ビジターセンター、登山者等に約2,500部配布することができました。

7. 黒岳バイオトイレのオガクズ掻き出し作業に参加 (2013年8月27日)

黒岳のバイオトイレのオガクズ掻き出し作業に8月27日、山口和男さんと仲俣が参加しました。10月2日にヘリで全て下界に搬出されたということです。

8. 山のトイレデー案内を送付 (2013年7月17日)

会員や賛助会員に「2013山のトイレデー案内」と「新しい山のトイレマップ」、そして「知床登山マナーチラシ」「黒岳トイレ協力金のお願い」の4種類を約400通送付しました。

9. 各種メディアで山のトイレ問題をPR (2013年8月2日~9月2日)

8月10日、FMノースウェーブに仲俣、8月24日はHBCラジオに岩村代表が出演しました。また8月2日、北海道新聞、そして8月4日は朝日新聞に新しいトイレマップの完成についての記事が掲載されました。さらに9月2日、北海道新聞の社説に「携帯の持参を習慣に」と題して掲載され注目を浴びました。

マスメディアでの広報は大きな効果が期待されます。これからはいろいろな機会を捉えて、PRしていきたいと考えています。

10. 2013全道一斉山のトイレデー実施 (2013年9月8日)

2013トイレデーは9月8日に実施しました。今回で13回目です。

北海道の34箇所の登山口で新しいトイレマップやマナーガイドを配布、トイレ紙やゴミを拾う清掃登山を行いました。

参加者は88名と多くの方が活動に協力してくれました。トイレマップ613部、マナーガイド269部、マナーカード214枚、マナー袋1,985袋を配布することができました。

今回は、新しく作成したトイレマップの趣旨、トイレ紙の持ち帰りなどを登山者に呼びかけました。みなさん、好意的に受け取ってくれました。

しかし、美瑛富士避難小屋周辺ではトイレ紙を60個回収、まだ道半ばとの印象でした。

11. 幌尻山荘排泄物担ぎ下ろしに参加 (2013年9月21日~23日)

日高山脈ファンクラブ(樋口和生会長)主催の幌尻山荘排泄物担ぎ下ろしに、当会の会員も参加しました。高橋事務局長によると全日程参加者19名、日帰り参加者22名の総勢41名で幌尻岳の清掃登山、排泄物汲み取り運搬作業を実施。人力運搬総量は420kgで全ての便槽が空になったということです。

以上